

第62回全学実行委員会議事録（令和3年2月12日）

注意事項

- ・ 表示名は『団体名_氏名』にしてください。(個人の場合は氏名のみで構いません。)
- ・ レジユメは公式webサイト(<https://nf.la>)にて掲載しております。ユーザー名及びパスワードはDMもしくはメールでお伝えした通りです。
- ・ ミーティング/議事録のURL及びパスワード、レジユメ掲載ページのユーザー名及びパスワードを拡散したり、他者に教えたりしないでください。
- ・ 発言時以外はミュートにしてください。
- ・ 発言する際には「手を挙げる」機能を使用してください。ホストがミュートを解除することで指名します。
- ・ 議事録の都合上、発言時にはまず氏名を述べるようお願いいたします。匿名性を保つために保存時にはアルファベットに書き換えます。
- ・ 荒らし行為や妨害行為が確認された場合、強制退場等の措置をとることがあります。
- ・ 会議の録画、録音は禁止です。
- ・ 会議の最長終了時刻は22:00です。
- ・ 採決には「手を挙げる」機能を使用します。
- ・ 離席者のために全会一致が得られない場合、反応が確認できなければ全会一致とみなします。但し、その後離席者からの異論があれば受け付けるものとします。

長：始めます。(諸注意読み上げ) 議事案について。

事：レジユメをご覧ください。1番について何か意見がある人はお願いします。

長：では異論のない方は挙手を。

Na：異論があります。議事案の最後に、インカレや非公認団体の扱いについて確認したい。その部分の時間を取ってほしい。

長：その他異論はないか。では以上を踏まえて問題の無い方は挙手を。(承認) 議事(1)予算案に移る。

事：2ページ目をご覧ください。(レジユメ読み上げ) 以上。

長：予算案について何かあるか。

Gg：支出のパンフ製作費について、例年通りのパンフは出ないと思っていたがこれは何の用途か説明が欲しい。

事：パンフは電子パンフなので、発行費は0円だが、製作に使用するソフトにかかる費用が6万円となっている。

Gg：了解しました。ありがとうございます。

長：そのほかあるか。

Tm：ステの収録に90万もかかるということだが、何を想定しての費用か。

事：ステの収録企画だが、一部企画は学内収録が可能。その際の音響やカメラだったちの費用になる。

Tm：貸し出しているということで、その分のお金ということか。

事：学内収録に関しては収録できる場所を設けている。

Tm：なぜ90万もかかるのか。収録をするためのカメラなどを買って各団体に貸し出すとかホールを借りるとかならわかる。なぜ90万もかかるのか聞きたい。

事：そもそもステの設営に費用がかかる上、業者の立ち合いが必要なのでその際の人件費などがある。

Tm：グラウンドなどにステージを設営して、そこで収録して見せるということか。例年通りステージを設営するということが。

事：ステージは設営するが厳密には例年通りではない。NF当日に設営はしないが事前の収録においてステージを設営する。

Tm：よくわかりました。ありがとうございます。

Na：感染症対策費の30万について。具体的にこういった内容で使ったかを知りたい。

事：内訳だが、消毒液マスク体温計などに使う。

Na：ありがとうございます。

長：そのほかに意義質問等あるか。予算案について問題ない方は挙手をお願いします。(承認) 次に移ります。次の議事がその他になるが、インカレ・非公認について話し合います。

Na：事務局のHPの緊急事態宣言への対応についてのページの、課外活動についての項目。ここは大学側と協議の上つくったものなのか。

事：この内容について、実際に変更された点について述べると、実際に変更された点は今まで課外と課外以外の線引きがあいまいだった点に変更が加わった。多くの企画から意見を頂いた。もともと大学のガイドラインではなにが課外で何が課外でないか明記されていなかった。それに関する企画の指摘を受けて明確にしようという意図の下大学当局と確認しつつこのように定めたもの。

Na：ありがとうございます。確認部分についての詳細だったり、出せるものはありますか？

事：確認部分というと、先ほど説明したものについては公式Webだったり虎の巻に記してあると思うが、それ以外のことということか。

Na：虎の巻をすべて確認はしていないが、おそらくそれ以外ということ。聴きたいのは、課外活動の定義について大学に確認した際の記録だったり、双方に恫喝めいたことがなかったかという記録。

事：大学との交渉内容についてだが、まず最初にあいまいになってる課外の定義について当局に確認しに行って、こちらで設定していいかということを確認しに行きOKをもらった。恫喝だったり圧力はなかった。

Na：ありがとうございます。ということは、これは大学から提示されたものではなく、大学から事務局が決めていいと言われて事務局が行った線引きという理解で間違いないか。

事：その認識で間違いない。そのうえで実際に作成したものを大学当局に確認してもらい、問題ないといわれている。

Na：ありがとうございます。当局から「問題ない」と言われたということだが、NFにおいてこれを用いていいという事であって、一般の課外活動においてこの定義を使ってますよということではないということですか。

事：この線引きに関してはNFの準備における活動に関するもので、事務局が大学のガイドラインに修正を加えたというわけではない。

Na：よくわかりました。ありがとうございます。

長：その他、以上意外に質問や提案等あるか。

Rg：Naさんの意見にも関するが、規定改正で個人活動と課外活動とで別れたと思うがその違いを詳しく聞きたい。

事：公式Webの内容にあるが、

- ・ 団体名を明らかにして団体として行う活動
- ・ 団体名を明らかにして既存の団体を維持するための活動
- ・ 既存の団体の団体名を明らかにする活動を含む活動

という風に上げているが、それを詳しく説明してほしいということか。

Rg：団体名を明かさない活動というのはどういう風に活動するのかということを教えてほしい。

事：線引きを定めた経緯を説明する。線引きの理由として、あいまいな点があったから。どの対面活動が制限されるかあいまいだったので基準を決めた。制限する対象が明確で妥当なものをかがいかつどうとしている。既存の団体が名前を明かすと対称が明確なため制限する対象が明確であるという点で課外活動として見做すことが十分できるのに対し、他大生も存在するバイト先でバイトや友人との交流などは正弦に妥当性がないと考えている。企画出

展者が同一の団体に所属していても友人として少人数として活動していたら団体として活動しているとは考えにくい。

このように対面活動を行う団体が特定されうる場合は、ガイドラインの制約の対象とすることが妥当であるがそうでない活動については正弦のしようがないので個人的活動として扱うものとしている。

ガイドラインといったのは大学当局のものということ。団体名を明らかにしているというのは団体を特定しうるもの。既存の団体の維持とは新歓活動を指している。最後の既存の団体の団体名を明らかにする活動を含む活動については、個人的活動の範疇で活動を行っているのにもかかわらずPRだったりをしてしまうとこの団体に関わっていると認識できるので課外活動である。

そもそも課外活動は団体の特定がしようないものについては個人活動としている。

Rg：その活動の細部はわかった。Webは読んでいて、やはりインカレだったりで対面をしようとするとう局のガイドラインの課外活動には当たらないと理解をして、この事務局のガイドラインだと個人活動になる。実際、団体名を明かさずに活動することになると思うが、どう具体的に団体名を明かさずに活動すればいいのか。

事：企画申請の処理上の問題としては、企画名を定めてくれればいい。質問の意図としては団体名を明かさないと、企画を検索する際などに団体名で検索できなくなるということだと読み取ったうえで、企画の種類や内容、形態が分かりやすいようにタグ付けなどで工夫するつもり。

Rg：そういった配慮は助かる。例年だったら名乗って活動していた活動が、今年は名乗れないということでもいいか。

事：その通り。実際問題、大学のガイドライン下で活動しようとなるとそれが限界となる。

Rg：ありがとうございます。失礼しました。

Na：当局のガイドラインに従うということだが、対面での活動を伴わない課外に加えてる規制が思い浮かばないが何かしらあったか。

事：対面を伴わないのであればその範囲でやってもらっていい。ガイドラインに従うというのは、定める内容に基づいてという意味で、対面活動を伴わないのであれば自由にやってもらって構わない。

Na：非公認団体が名前を出して非対面で企画をしたとして、対面を伴っていないので大学のガイドラインにも引っかからないという理解でいいか。

事：その理解で間違いない。名前を明かさず云々は対面活動を含む場合。非対面ではインカレやオンリーなど関わらず活動してもらって構わない。

Rg：規定がいろいろと変わって、制限を受けながら活動すると思うが、規定が破られた場合の罰則について、全学実で後で報告されたりはするのか。

事：そもそも企画出展を断ったり、違約金の対象になったりはする。内容によっては全学実で報告するかもしれない。

Rg：了解した。

長：そのほか意義質問等あるか。特にない場合は議事録の承認に移ります。意義質問等あるか。問題ない方は挙手をお願いします。(承認) これですべて終わったが、最後に何かあるか。これで終了とします。お疲れさまでした。